



建物検査の品質向上を目的に、検査員向け講習を実施 「第1回現場技術品質講習会」を全国で開催 ～依頼者目線での顧客対応や建物検査の具体的な注意点などを学ぶ～

住宅業界全体の品質向上を目指す一般社団法人 全国住宅技術品質協会（代表理事：斉藤 武司、以下「全住品」）は、実際に建物検査に従事している検査員を対象とした講習会「第1回現場技術品質講習会」を2016年11月から2017年1月にかけて全国で順次開催し、より高品質な建物検査の実現につとめています。

「現場技術品質講習会」は全住品の建物検査委員会（委員長：松田 隆模）が主催し、実際に建物検査に従事している検査員が品質向上に向けた様々なスキルを学ぶための講習会です。近年、中古住宅流通の拡大や、ストック住宅の活用拡大などにより、建物検査の需要が高まる中、改めて業界全体での品質・技術の向上につとめるべく、全国8都市（東京のみ2回開催）で開催しています。

11月30日に東京会場で開催された講習会には、35人の検査員が参加し、熱心に講義を受けていました。

まず、専門家の特別講演として、インスペクション（建物検査）を専門に手掛ける株式会社南勝の印南和行氏を招き、「ホーム・インスペクションの注意点」と題し、お施主さまの目線に立った現場対応や気配り、トラブルを発生させない検査のポイントなどについてご説明いただきました。

その後、参加者が「顧客目線での対応」をテーマにグループディスカッションを実施したほか、最後には、「床レベルの傾斜測定」や「住宅の沈下事故」について、具体的な検査のポイントや事例を挙げつつ、参加者で最新の情報共有を行いました。



現場技術品質講習会の風景 <東京会場>

講習会は今後も、1/21 博多、1/28 広島の各会場にて実施予定です。

全住品では今後も、住宅業界の品質向上のため、検査員の方々と日々向上を目指し、安全・安心な住まいづくりをサポートしていきます。

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人 全国住宅技術品質協会（<http://www.zenju-hin.or.jp/>）
事務局：東京都墨田区両国2-10-14 両国シティコア 17F ジャパンホームシールド株式会社社内
担当：事務局 成田 TEL. 03-5624-1546

<ご参考>

■「第1回現場技術品質講習会」プログラム

| | 内容 |
|-----|---|
| 第一部 | ・特別講演「ホーム・インスペクションの注意点」 株式会社南勝 代表取締役 印南 和行 様 |
| 第二部 | ・グループディスカッション（顧客目線での対応について） |
| 第三部 | ・床レベル傾斜測定のポイント ・住宅の沈下事故について |

■開催スケジュール

（実施済）11月5日（土）東京会場（ジャパンホームシールド(株)本社 会議室）

（実施済）11月12日（土）名古屋会場（ジャパンホームシールド(株)中部支店 会議室）

（実施済）11月19日（土）仙台会場（ジャパンホームシールド(株)東北支店 会議室）

（実施済）11月26日（土）新潟会場（駅まえオフィス 会議室）

（実施済）11月30日（水）東京会場（KFC ホール Room 113）

（実施済）12月3日（土）大阪会場（CIVI 新大阪研修 センター8F 801A）

（実施済）12月10日（土）札幌会場（ジャパンホームシールド(株)北海道支店 会議室）

2017年1月21日（土）博多会場（ジャパンホームシールド(株)九州支店 会議室）

2017年1月28日（土）広島会場（B-スクエア 会議室）

【一般社団法人 全国住宅技術品質協会について】

住宅建築に起因する不具合の撲滅や、安全衛生・品質確保に向けた研鑽・研究、また行政や関連団体との効率的な連携により、住宅の安全・安心を追求し続ける団体として、住宅業界全体の発展に寄与することを目的に2016年7月1日に設立されました。

地盤調査、補強工事、建物検査、測量について、以下の事業を行います。

- (1) 技術品質向上への研究・教育に関する事業
- (2) 必要な知識・情報の交換に関する事業
- (3) 関連団体（行政含む）との研究、連携、情報交換に関する事業
- (4) 安全衛生に関する事業
- (5) 本法人の事業活動に関する広報等の事業
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業